

関東から西の内陸中心 30度前後に

5月14日 8時45分



14日は東北から九州にかけての広い範囲で晴れて気温が上がり、関東から西の内陸を中心に30度前後の暑さが予想されています。

気象庁によりますと、13日は北陸や西日本を中心に強い日ざしが照りつけて南から暖かい空気が流れ込み、各地で30度以上の真夏日となりました。

14日朝は、13日の朝より暖かかったところが多く、午前8時の気温は、▽鳥取市で21度7分、▽東京の都心で21度2分、▽前橋市と名古屋市で20度4分、▽大阪市で20度5分などと、東日本と西日本の各地ですでに20度を超えています。

14日の日中は東北から九州にかけての広い範囲で晴れて気温が上がり、関東から西の内陸を中心に30度前後の暑さが続く見込みです。

日中の最高気温は、▽名古屋市で32度、▽岐阜市や京都市で31度、▽前橋市や鳥取市、佐賀市で30度、▽長野市や大阪市で29度、▽東京の都心や高松市、福岡市で28度、▽山形市や福島市で27度などと予想されています。

気象庁は、熱中症に十分注意するよう呼びかけています。

一方、北海道と沖縄県は曇りや雨のぐずついた天気が続く見込みで、気温は13日より高くなるものの平年並みか、平年をやや下回る場所が多いと予想されています。